

八戸市階上町田代小学校中学校組合立 田代小中学校

学校だより

平成27年12月22日 No.9

楽しく食べる力！～バイキング給食から学ぶこと～

校長 本間 孝浩

いよいよ明日から子どもたちは冬休みに突入です。通信票を元気に保護者の皆さんに届けられるといいのですが、そっと出す子もいるかもしれません。頑張らなければならない点をあれこれ言いたいところですが、まずはぜひ成長したところをたくさんほめてあげてください。また、中学3年生は受検勉強ラストスパートに突入です。自分の希望進路実現のために、5名の受検生にはつらく、厳しい日々が続きます。しっかり食べて、体力をつける。ここが踏ん張りどころです。



さて食べるといえば、先月、最後のバイキング給食が行われました。毎年子どもたちは（先生方も）楽しみにしていたのですが、老朽化のため南郷地区給食センターが今年度末で稼働を終了するというので、とても残念です。

給食後、センターの栄養教諭、宮内先生から『楽しく食事をする事の大切さ』についてお話をいただきました。楽しく、味わって、語らいながら食べると、食欲が高まり胃や腸の働きが活発になって、栄養が体内に吸収されやすくなるのだそうです。1日3食きちんと食べるとすると、1か月で90食、1年で1080食、10年で10800食、50年で54000回食事することになります。また、社会にでると仕事やプライベートで食事をしたり宴会したりと、家族以外と食事をするケースが多くなります。そう考えてみると、『人と楽しく食事ができる力』というのはとても大事になってくるのではないのでしょうか。コミュニケーション能力の重要な要素だと思います。

これからクリスマス、年末年始と、家族や親せきとご馳走をいただく機会が多くなると思います。食べ過ぎ・飲みすぎに注意しながら、楽しく・おいしくいただいて、元気になりましょう。



※ 来年度は、東給食センターにお世話になります。変更点がわかりましたらお知らせいたします。

児童生徒の活躍

小学校陸上競技会女子100M	第3位	K・K
中学校秋季大会 女子走り幅	第4位	E・M
女子砲丸	第8位	N・S
お話し大会 佳良賞		N・T
少年防犯弁論大会 努力賞		S・S
英語弁論大会 暗唱 努力賞		N・A
文集「はちのへ」入選 作文		N・Y
		E・M N・S
短歌		S・M N・S
		K・E
「宇宙の日」作文コンテスト	佳作	N・S
八戸市発明くふう展 銅賞		N・Y K・K
奨励賞		N・K N・T

アグリチャレンジフードチャレンジ 奨励賞 M・A

英語検定 3級 K・E S・S N・A
N・S

漢字検定 5級 E・M S・S M・M
4級 N・S
3級 K・E S・S N・A
N・S

冬休みの間に、是非お願いします!!

ゲームやタブレット等のやり過ぎについて、健康面への影響とともに学習面への影響についても、本校では様々な機会に話題としていきましたが、各ご家庭での現状はいかがでしょうか。八戸市の教育関係団体が一体となり、以下の提言を提案しました。これをもとに、是非今回の冬休み中に、ご家庭で話し合いの機会を設けてくださるようお願いいたします。終業式にも小中合同で指導もいたしました。

八戸市内小・中学校の保護者の皆様へ

平成27年12月

八戸市連合PTA 八戸市教育委員会
八戸市小学校長会 八戸市中学校長会

「インターネットトラブル防止」に向けた3つの提言

「自分の子どもは大丈夫」という安心感が実は...

八戸市内の小学校5・6年生と中学生の携帯電話・スマートフォンの所持率は、この5年間で急増しています。さらには、簡単にインターネットにつながる携帯電話プレイヤーやゲーム機も普及するなど、子どもたちを取り巻く環境が急速に変化しています。

八戸市内小・中学校では、保護者が子どもの安全を確保するための連絡手段等として、携帯電話やスマートフォンを持たせる場合であっても、許可を待たずに学校に持ち込むことを原則禁止しています。これは学校生活に携帯電話やスマートフォンは必要ないこと、さらには、インターネットトラブルを防止する一環として、市内全小・中学校で、共通理解を図り、取り組んでいるものです。しかし、これだけでは子どもたちをインターネットトラブルから守ることはできません。最近では、八戸市内でも子どもを通じて個人情報が出た、子どもが犯罪被害に遭ったなどの事例が起きています。そこで、保護者の皆様へ、それぞれの家庭で取り組むことを目指した「インターネットトラブル防止に向けた3つの提言」を提案します。

保護者の皆様へ

八戸市内小・中学校の児童生徒の携帯電話等の所持率推移 (%)

八戸市教育委員会調査より

提言1
携帯電話・スマートフォンは所有させない

- 子どもの安全を考慮し、連絡手段等として子どもに携帯電話やスマートフォンを持たせる保護者は少なくありません。しかし、携帯電話やスマートフォンを持たせることによって、子どもは保護者の目が届かない場所へ、自由にインターネットを利用できるようになり、インターネットに潜む危険や被害に遭う可能性が高まります。
- 子どもの安全確保のために所持させる場合であっても、携帯電話やスマートフォンは「保護者の持ち物」であり、「制限無しに使えるものではない」ことをあらかじめ子どもに理解させましょう。

提言2
子どもが利用するゲーム機等にはフィルタリングを設定する

- フィルタリングは、子どもの発達段階に合わせて、インターネットが利用できる範囲（使えるサイトやアプリ）を限られた範囲にとどめる機能です。アダルトコンテンツなど成人向けの情報を遮断するだけでなく、残念な画像等の有害な情報や架空請求詐欺等の悪質な広告などもブロックされます。
- 携帯電話やスマートフォンだけでなく、携帯型プレイヤーやゲーム機などにも無償でフィルタリングサービスが提供されています。
- 保護者と共用するパソコン等では、子どもが利用する時だけフィルタリングを有効にする設定もあります。

提言3
インターネットを利用するにあたってのルールをつくる

- インターネットには、子どもたちにとって魅力的な情報が無数に存在しています。そのため、ゲームや動画の閲覧などは長時間利用しがちになります。またスマートフォンを利用する子どもたちの間で、メッセージ（無料電話）アプリを利用したグループ内でのメッセージのやりとりにより、利用時間が長時間になる傾向が見られます。
- 長時間に及びインターネット利用により、睡眠時間や家庭での勉強時間が削られ、子どもの成長や学習への悪影響が心配されます。
- 利用しても良い時間帯や場所・用途など、インターネットと適切な距離感を身につけることが子どもにも大人にも必要です。

★★22日（火）の終業式に全校児童生徒に配布しました。★★

12・1月進捗カレンダー

小4：目的にあった手紙や年賀状を書く
文末を意識して音読する

小56：目的に合わせて工夫した手紙や年賀状を書く
文末を意識して音読する社会の出来事を知る
中：相手に合わせて、手紙を書く。（年賀状など）

3学期始業式

1月14日（木）12：30下校

参観日・交流会&講演会・懇談会

1月24日（日）詳しいお知らせは、1月に入ってから配布します。